

新潮社は今年、創業から120年を迎えました。

1904年に文芸誌『新潮』、1914年に「新潮文庫」、1947年には『小説新潮』を創刊し、
これまで日本の文学界に名を残す作品を数多く出版してまいりました。

そして、1956年創刊の『週刊新潮』とともに発足した写真部では、週刊誌のほか、
バラエティ豊かな刊行物に合わせて実にたくさんの写真を撮影してきました。

その数はネガ・フィルムにして15万2300本にも及びます。

このたび、創業120周年を記念し、ネガ庫に大切に保管されている写真の中から、

新潮社写真部だけが写した50人の作家の素顔を読者の皆さまに届けたいと考えました。

教科書などで見慣れている写真ではなく、家族との団らん風景、飲み屋での至福の表情、入浴シーンなど、
この写真展でしか見られない一枚をお楽しみください。



川端康成・三島由紀夫

1968年10月撮影。川端康成がノーベル文学賞を受賞し、
鎌倉の川端宅に三島由紀夫がお祝いに駆けつけた。
「おやじが何か偉大なことをやってくれたという感じ。
自分の誇りでもあるんです」とコメント。



北杜夫

自宅にて、娘でエッセイストの齋藤由香と。当時41歳。
「週刊新潮」1968年7月13日号に掲載された
「週間日記」のために撮影されたもの。
雑誌未掲載。



会場 | la kagū 2F soko

住所 | 〒162-0805 東京都新宿区矢来町67

交通 | 東京メトロ東西線「神楽坂」駅2番出口徒歩1分
都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」駅A1出口徒歩7分

会期 | 2016年6月14日(火)から7月31日(日)

入場料 | 無料

開館時間 | 11:00～20:00(会期中無休)
※イベント開催時等、ご覧いただけない時があります。
詳しくはホームページでご確認ください。

ホームページ | www.shinchosha.co.jp/120photo

主催 | 新潮社

協力 | la kagū

お問い合わせ | 新潮社ラカグ室
fax : 03-3266-7185
mail : sokoinfo@shinchosha.co.jp